

Toyo University Award for Excellent Educational Activities



・2018年度・

東洋大学
優秀教育活動賞



東洋大学

学生の学び合いを促す授業
(佐藤先生)



スポーツインターンシップ派遣先(順不同)
(谷塚先生)

パナソニック株式会社
株式会社TBSテレビ
株式会社Departure Partners
株式会社デイリースポーツ
公益財団法人日本陸上競技連盟
公益財団法人横浜市体育協会
株式会社電通
トヨタアルパルク東京株式会社
Tリーグ(株式会社Tマーケティング)
日本総業株式会社



▲ 履修生から提出された
インターンシップレポート(谷塚先生)



▼▲ 李先生の説明に耳を傾け、熱心に学ぶ学生たち(李先生)



経済学部 経済学科 講師 佐藤 崇

経済数学IA

—"反転授業"による授業方法改革—

入念な授業デザインのもと、反転授業で準備を行い、講義時間はほぼ学生同士の学び合いという斬新な教育方法を通じて、学生の主体的な学びを実現し、数学が苦手な学生に対しても顕著な教育効果をあげた。



Comment

私はある頃から、いわゆる「従来型」の授業をするのが苦痛で仕方ありませんでした。講義で喋ったことはほとんど伝わらないし、チョークで手や服は汚れるし、そもそも知識の伝達的手段として相当非効率だと思っていました。いろいろと試行錯誤の結果、数学が得意な人もそうでない人も以前よりはマシなものが得られ、しかも自分はラクができて、こうしてお褒めをいただけるようなものができてよかったです。

法学部 企業法学科 助教 谷塚 哲

「スポーツビジネス論」「スポーツインターンシップ」
—企業法学科スポーツビジネス法コースにおける

学生の主体的学びの取り組みについて—

スポーツビジネスを支える業界に焦点を当て、時事情報の提供や自身での調査を促す座学科目に加え、業界団体へ96名もの学生をインターンシップに送り出し、公正なスポーツの運営というスポーツビジネスの役割と学生自らのキャリアパスに気づきを与え、スポーツ界への人材輩出という教育目標達成への効果をあげた。



Comment

この度は、優秀教育活動賞をいただくことになりまして、大変光栄に思っております。2020年を契機に日本のスポーツ界において法律的な知識を持つ人材が求められる時代となりました。そのような中、本学法学部でスポーツに関する授業を展開するとは大変有意義なことだと考えております。本学からリーガルマインドを持った人材を一人でも多くスポーツ界に輩出できるように引き続き、精進してまいりたいと考えております。

生命科学部 応用生物科学科 助教 李 沁潼

基礎化学演習

学科の重要な基礎科目である化学について、毎週身近な例を題材としたトピックを挙げるなど、苦手意識の強い学生が興味を持つよう授業を設計することで、学科の教育目標である人材育成の基盤部分を十分に支えた。



Comment

この度、東洋大学優秀教育活動賞に選出いただき、大変光栄に思います。本科目の実施において、学部の先生方からたくさんのご助言とご指導をいただいております。学生達が苦手と感じるモル計算や、酸化還元反応などを、毎週「ポイント説明+演習+関連トピック紹介」のかたちで、徐々に強化できたと感じられます。教育の経験をシェアしていただいた先生方、一緒に頑張ってきた学生達に、心より感謝しております。これからも、授業の質の向上に、頑張っていきたいと思っております。

総合情報学部 総合情報学科 助教 内丸 公平

English Presentation II とSGUルーム

事前課題として毎週100words程度のスクリプトを作成し、授業冒頭にミニプレゼン、そして授業中に発表を行うという経験を通じて自身が出来なかったことを認識することで、主体的な学びを高める授業を行った。さらに、課外においても英語学習室SGUルームへ学生を招き、個別の添削を行ったほか英米圏のネイティブと会話をする機会を提供するなど、学生の留学意欲を高め、留学者実績を増やすなど、学部独自のSGU推進活動に多大な貢献をした。



Comment

この度は、身に余る光栄な賞を授与いただき、誠にありがとうございます。総合情報学部の先生方、非常勤講師の先生方、いつも迅速かつ強かにサポートしていただいている川越キャンパスの職員のみならず、そしてわざわざ英語学習などの相談に来てくれた学生のみならず(大学教員のもとに相談に行くのはハードルが高いものです)、すべての方々に感謝を申し上げます。今後とも、東洋大学ならびに総合情報学部の国際化に貢献できるよう、微力ではありますが、力を尽くしてまいります。

川越キャンパスのSGUルーム (内丸先生)



▼学生のレベルや興味・関心に合わせて様々な資料や模型を活用(藤澤先生)



食環境科学部 健康栄養学科 准教授 藤澤 誠

「基礎化学」における授業の効率化と 文系出身学生のための授業改善に関する取り組み

学力差が大きい初年次教育において、授業運用で効率化を図ることで、演習などのきめ細かな指導を実現すると共に、(高校の復習ともなる)数学コラムの掲載や自己学習問題の配布、Active-LMSで毎週朝8時配信した課題を提出させるなど、幅広い授業外学習を促し、学生に高い教育的効果を与えた。



Comment

2018年度東洋大学優秀教育活動賞にご推薦くださいました食環境科学部とご選考いただきました関係者の皆様に御礼申し上げます。健康栄養学科では文系科目での入学者が多く、特に化学に不安を抱いている新生者が多いと感じています。教員として、また東洋大学のOBとして、少しでも学生の不安を解消し、自信を持って専門科目に臨めるように力をつけてもらいたいと考えており、日々試行錯誤しています。引き続き、学生のためになる講義を目指して、さらなる改善を図って参りたいと存じます。

Do you want to improve your TOEIC score? It can be very valuable while you are a second year student

国際観光学部2年生 英語でのTOEIC対策・外部講師 Lunchtime session2018 秋学期

学部名	先生	開催日時	テーマ
国際観光学部	Robson先生	31 Oct -Wed	Apps for study
	Turner先生	17 Oct -Wed	Podcasts for study
	Hardy先生	13 Oct -Wed	Modules for study
	Watanabe先生	14 Nov -Wed	Strategies for the TOEIC test I
	Hambach先生	23 Nov -Wed	Strategies for the TOEIC test II
	Bartorelli先生	28 Nov -Wed	Preparation for TOEIC test
外部講師	Lauren Shannon	16 Nov -Fri	Travel writing
	Rub Goss	23 November -Fri	Travel writing
	Rob	16 Nov -Fri	Travel writing

Rob is British and has written many books and articles about travel around Japan.

Lauren is American, a travel writer and advising business center in Tokyo.

- すべての講義においては英語で行う
- 講義の時に出席をとる
- TGLポイントに関しては以下のように支給する:
 - 9回出席=3ポイント、6-8回出席=2ポイント
 - 3-5回出席=1ポイント

▼第1回目の講義のスライド(藤澤先生)

■ 本講義について一言

本講義では私は皆さんに「化学」を教授しますが、あまり身構えないでいていただきたいと思っています。例え言つと、まだ登ったことのない「化学という山」に皆さんをお連れしながら、その山の中をご案内するのが私の役目です。教科書という地図を使いながら、ときにはあえて大きな道を外れて少し深い森の中を歩くこともありますが、皆さんの長い山の中のちよっとしたハイキングだと思ってもらえたらと思います。そして、本講義を受講後は今度は皆さんが化学を学んでこなかった人に案内内をしてあげてください。そのために、最後は自分一人でその山を歩けるようにならなければなりません。もし、化学という山の中で迷子になってしまいうなときは、いつでも私の研究室(1号館3階 第28研究室)まで来てください。

▲ランチタイムセッションのポスター(国際観光学科)

国際観光学部 国際観光学科

教授 グライアム・ロブソン

講師 ターナー・マッシュー

准教授 中井 文子

講師 ハーディ・ダレル

講師 バートレリ・キャロライン

講師 ロバート・ハミルトン

講師 渡邊 勝仁

正課授業「English for Tourism Industry II」と連動した「ランチタイムセッション」

TOEICスコアの向上を目指し、正課の科目の他にランチタイムセッションを設け、語学向上意欲の高い学生の学習時間を更に伸ばした取組。TGLポイントなどを組み合わせることで継続的な参加を促し、受講前と受講後のTOEICのスコア平均があがるなど、グローバル教育の推進という学部の教育目標の実現に大きく貢献した。

Comment

今回の賞に関しては、国際観光学部の先生にはとても光栄です。クラスでの90分の授業はもちろん大事ですが、それ以外の時間を設けて学生と異文化理解やTOEICなどのスコアアップを図ることも大切です。今後も私たちは生徒のために貢献していきたいと思っています。



▲(左から)キャロライン先生、渡邊先生、ハミルトン先生、ターナー先生

優秀教育活動賞とは？

東洋大学優秀教育活動賞は、2017年度に新設された制度です。本学で実施されている優れた授業や教育プログラムを表彰し讃えるとともに、FD活動等を通じて、優れた取組を全学に普及させるためにスタートしました。

2018年度の教育活動に対し、6組12名の先生方へ賞を授与することになりました。他の授業等の模範たり得る事例として、簡単ではありますが、本紙で紹介させていただきました。

東洋大学には優れた教育活動がまだまだ多くあると考えられます。この表彰制度が学内の素晴らしい取組に光を当てるきっかけとなることが期待されます。



竹村 牧男 学長
(選考委員会委員長)

・2019年8月発行・
東洋大学 高等教育推進支援室

東洋大学優秀教育活動賞特設ページはこちら
<https://www.toyo.ac.jp/academics/improve/fd/excellentteacher/>

